

温室効果ガス排出量ネット・ゼロに向けたコミットメントを表明

— 2050年ネット・ゼロを目指すグローバルのイニシアティブ
“Net Zero Asset Managers initiative” へ国内運用会社で唯一参画 —

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下「AM-One」）は、2020年12月11日に新しく発足した温室効果ガス（以下、「GHG」）排出量のネット・ゼロ^{*1}を目指す、グローバルの資産運用会社によるイニシアティブ「Net Zero Asset Managers initiative^{*2}」に参画しました。国内の資産運用会社ではAM-One1社のみが本イニシアティブに参画しています。

AM-Oneは「Net Zero Asset Managers initiative」の趣旨に賛同し、パリ協定の目標を達成するために、世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をするという世界的な取り組みに沿って、2050年までにGHGの排出量をネット・ゼロにするという目標を支援することに対してコミットします。気候変動による影響は様々な領域で顕在化しており、世界的なネット・ゼロ・エミッションへの移行を加速させるため、資産運用会社が果たす役割は大きいと認識しています。

AM-Oneは、これまでも責任ある機関投資家としてエンゲージメントを通じて投資先企業の脱炭素社会に対応したビジネスモデルへのトランジションを促進してまいりました。本イニシアティブへの参画を機に、お客さまや関係諸機関との連携を緊密にし、日本の運用会社としてネット・ゼロ・エミッションへの移行を促進することで、お客さまへの受託者責任を適切に果たしてまいります。

*1 エネルギーの排出量（消費量）と吸収・生産量を合わせてゼロとする取り組み。

*2 世界の気温上昇を1.5℃に抑えるという取り組みに沿った、グローバルの資産運用会社による、2050年までのGHG排出量ネット・ゼロに取り組む企業への投資を積極的に支援するような取り組みで、その動きを加速するためのイニシアティブ。グローバルに30の団体から構成される。

以上

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約54兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP : <http://www.am-one.co.jp/>

※運用資産残高は2020年9月末時点。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会